

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|----------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | 高井田プロジェクト | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 大阪府東大阪市高井田中 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 準防火地域 | 平均居住人員 | 250 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 1,920 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所,工場, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2027年5月 予定 | 評価の実施日 | 2025年11月25日 |
| 敷地面積 | 5,828 m ² | 作成者 | 株式会社大林組 伊藤 翔 |
| 建築面積 | 2,848 m ² | 確認日 | 2025年11月21日 |
| 延床面積 | 9,646 m ² | 確認者 | 株式会社大林組 黒川 宗範 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.8 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 71% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 71%

④上記+ 71%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 1

LR2 資源・マテリアル: 2

LR3 敷地外環境: 3

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Q のスコア = 3.3**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR 環境負荷低減性 **LR のスコア = 3.7**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

| 3 設計上の配慮事項 | |
|--|---|
| 総合 柔らかな木架構とシャープな金属の対比が響き合う内装をコンセプトとし、直天井に施された木架構と設備が美しく調和する空間を実現している。 | その他 - |
| Q1 室内環境 ・執務スペースにおいて500~750lxの計画となっている ・床、壁、天井の他、天井裏も含めて、F☆☆☆☆の建築材料を採用している。 ・ビル内完全禁煙となっている。 | Q2 サービス性能 ・執務スペースの1%以上のリフレッシュスペースを確保し、自動販売機の設置も予定している。 ・コンセプトに沿った内装計画に取り組んでいる。 ・建築基準法等に定められた125%増の耐震性を保有している。 ・階高4.2m以上となっており、階高にゆとりがある計画となっている。 |
| Q3 室外環境(敷地内) ・まちなみへの調和を考慮し、良好な景観を形成している。 ・植栽は外構だけでなく、バルコニーにも計画し、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。 | LR1 エネルギー ・高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。 ・Low-eガラスを採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。 |
| LR2 資源・マテリアル ・主要水栓は節水器具とし、節水便器を使用する等水資源の保護に配慮している。 | LR3 敷地外環境 ・光害対策ガイドライン及び広告照明の各配慮事項の過半を満足している。 |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存 2024V1.4

| | | | | | | | |
|------------------|------------------------------------|-------------------------|------------------------|------|---|---------------|-------|
| 【建物概要】 建物名称 | | 高井田プロジェクト | | | | | |
| 建設地 | | 大阪府東大阪市高井田中 | | | | | |
| 用途/区分 | | 事務所 工場 | | | | | |
| 【評価結果】 | CASBEE 総合評価 | ★★★★☆ | | | | A | |
| ① | CO2削減 | ★★★★☆ | | | | 4 | |
| ② | みどり・ヒート アイランド対策 | ★★★★☆ | | | | 3 | |
| ③ | 断熱性能 | ★★★★☆ | | | | 4 | |
| | | 建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル | 住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分 | | | 評価対象外 | |
| ④ | エネルギー消費性能 | ★★★★★ | | | | 5 | |
| | | 建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル | 住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分 | | | 評価対象外 | |
| | | ★★★★★ | | | | 5 | |
| ⑤ | 自然エネルギー直接利用 | | | | | — | |
| | 再生可能エネルギー 利用施設の導入状況 | 太陽光発電 | ○ | 風力 | — | 地熱 | — |
| | | 太陽熱利用 | — | 水力 | — | バイオマス | — |
| エネルギー消費量の報告 | | | | | | 報告しない | |
| 【評価項目】 | | | | | | | |
| 項目 | 評価内容 | | | | | スコア | 評価 |
| ① CO2削減 | CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮 | | | | | 4.1 | 4 |
| ② みどり・ヒートアイランド対策 | | | | | | | |
| 生物環境の保全と創出 | CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出 | | | | | 3.0 | 3 |
| 敷地内温熱環境の向上 | CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3.2 敷地内温熱環境の向上 | | | | | 3.0 | |
| 温熱環境悪化の改善 | CASBEE LR3 敷地外環 2.2 温熱環境悪化の改善 | | | | | 3.0 | |
| ③ 断熱性能 | CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制 | | | | | 4.0 | 4 |
| ④ エネルギー消費性能 | CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化 | | | | | 5.0 | 5 |
| ⑤ 自然エネルギー利用 | CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用 | | | | | 3.0 | — |
| エネルギー消費の実態把握に努める | エネルギー消費量の実績を3年間報告する。 | | | | | 報告する 報告しない | 報告しない |
| その他 | | | | | | | |
| 先進的技術の導入 | 技術の名称 | | | 考慮事項 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 特に配慮した事項 | | | | | | | |